



広報

秋 田

平成 2 年 (1990年)

9 月 15 日

No. 644

(毎月 1 日・15 日発行)  
発行 / 秋田県五城目町

# ぞじょうめ



9月2日・馬場目川下り大会にて

## 主な内容

- 敬老式 ..... 2
- 町政座談会 ..... 4
- 老人ホーム移転改築 ..... 5
- 馬場目川下り大会 ..... 6
- ふれあい広場 ..... 8・9
- スポーツコーナー ..... 11
- 市日ものがたり ..... 13

標語を掲げ  
河川浄化を  
呼びかける

# 長寿を祝い敬老式

## 70歳以上は1、841人に

恒例となった町の敬老式は、九月七日、広域体育館を会場に七十歳以上のお年寄り千人あまりが出席して開かれました。今年、めでたく古希を迎えられたのは百八十人で、町内の七十歳以上のお年寄りは合計千八百四十一人。式典では、お祝い品の贈呈や祝辞が行われ、休憩の後、演奏や踊りのアトラクションで楽しみました。

今年、町内で古希(七十歳)

に当たっている方は百八十人、喜寿(七十七歳)百四人、傘寿(八十歳)九十四人、米寿(八十八歳)二十六人、卒寿(九十歳)十三人、白寿(九十九歳)二人となっています。式典では、それぞれの代表に町長から寿状や記念品が手渡されました。記念品は、喜寿が紫の寿座布団、傘寿が鳩杖と木盃、米寿が木盃、卒寿が朱の寿座布団、白寿が金盃となっています。

また、八十歳以上の方々全員に敬老祝金が、男女の最高齢者には記念品が贈られました。男性の最高齢者は一関金八さん(久保)九十九歳、女性には伊藤シミさん(落合)百



広域体育館で行われた敬老式

二歳です。県内の最高齢者も百二歳で四人おり、伊藤さんもその一人です。

このほか、県からは八十八歳(九月十五日現在)の方に記念品が贈られました。最後に、馬場目保育所の宮城康ちゃんと越高末季子ちゃんが、お年寄りの代表二人に

花束を贈り、おじいさん、おばあさんをつこりさせていました。アトラクションでは、森山荘の「ニコニコ楽団」と秋田市の松峰園ならびに松寿園の「我楽多交響楽団」による合同演奏や、馬場目保育所の皆さんの歌、婦人会の皆さんによる踊りなどを楽しみました。

### 老人介護の3人を表彰

式典では老人介護の表彰も行われ、家庭において病気のお年寄りをいたわり、長い間看護を続けている次の三人の

表彰された皆さん



方が表彰されました。(敬称略・順不同)  
松浦カネ(仲町)  
小野ミヨ(新畑町)  
宮城洋子(蓬内台)

東					五 城 目 町 長 寿 番 付 (平 成 2 年) 行 事 五 城 目 町 住 民 課	西					
横綱	落合	伊藤	シミ	102		横綱	寺庭	石井	ギヅ	99	
大関	久保	一関	金八	99		大関	下山	大石	スエ	97	
関脇	岡本	一区	千田	スエ		97	関脇	西野	佐藤	ヨミ	96
小结	小倉	千葉	カチエ	95		小结	湯ノ又	四区	畑沢	清太郎	95
前頭	下山	内三	浦ヨリ	94		前頭	上田	町川	村トヨ	94	
同	畑町	米谷	コノ	94		同	高崎	館岡	チヨエ	94	
同	上田	町荒	川与治郎	93		同	大川	三区	小熊	トミエ	93
同	富田	畠山	モヨ	93		同	田町	松橋	イト	93	
同	下山	内大	石タミエ	93		同	長町	池田	オイノ	93	
同	老人ホーム	三浦	康治	93	同	谷地	中佐	藤於芳	92		
同	合地	近野	ナカ	92	同	中村	石井	サト	92		
同	築地	町渡	部愛	92	同	高千	小玉	チサ	92		
同	樋口	猿田	正太郎	91	同	上樋口	上猿	田ソノ	91		
同	谷地	中佐	藤スエ	91	同	老人ホーム	渡辺	キン	91		
同	門前	齊藤	キヨノ	91	同	上樋口	上猿	田シヤウ	91		
同	久保	一関	ぎん	91	同	老人ホーム	佐藤	キヨノ	91		
同	平ノ	下金	野定吉	91	同	恋地	佐々木	永太郎	91		
同	上山	内畠	山徳応	90	同	浦横	町加	藤キクノ	90		
同	古川	町村	上ハギエ	90	同	八田	小玉	久治	90		
同	下樋口	嶋崎	清治	90	同	大川	二区	八柳	キクノ	90	
同	下山	内金子	ハキノ	90	同	下山	内小	林トキエ	90		
同	浦横	町加	藤テツエ	90	同	築地	町佐	藤フチエ	90		
同	湯ノ又	三区	松橋	ステ	90						

(8月1日現在)

# 結婚50年をお祝い

## 19組が今年金婚

町の金婚式が、九月七日、町民センターで今年結婚五十年目を迎えるご夫婦を招いて開かれました。

今年、めでたく金婚を迎えられるご夫婦は十九組。内、式典には十二組が参加し、町長がそれぞれのご夫婦に賞詞と記念品を贈り、金婚を祝福しました。

金婚を迎えられるご夫婦のお名前は次のとおりです。  
(敬称略・順不同)

- ▽佐藤養三・ヒデ (小倉)
- ▽千貝久之助・キミエ (米沢町)
- ▽佐藤留蔵・すげ (新町)
- ▽渡辺善一郎・カネヨ (新畑町)
- ▽加藤勝美・チヨ (野田)
- ▽加藤武夫・文 (矢場崎)
- ▽佐々木角十郎・ヨシ (岡本一区)
- ▽小玉善庫・キミ (町村)
- ▽小林新之助・キヨノ (下山内)
- ▽工藤幸司・チャ (畑町)
- ▽畑沢儀一郎・トクエ (湯ノ又)
- ▽沢田石弥栄蔵・カチエ (湯ノ又)
- ▽小玉三治郎・夕子 (湯ノ又)
- ▽浅野佐栄治・キエ (大川四区)
- ▽浅野喜一郎・スワ (大川二区)
- ▽佐藤禮治・国 (谷地中)
- ▽小浜隆一・クニ (御蔵町)
- ▽柴田純一・テツエ (古川町)
- ▽近藤運蔵・チヨエ (古川町)



出席者全員に、佐藤町長から賞詞と記念品が贈られました

### 本町の5人の調理従事員 県教育長表彰を受賞



受賞を喜ぶ(左から)金子幸子さん、小玉千恵子さん、石川元子さん、石川トシ子さん(枠内は松橋テル子さん)

第三十三回秋田県学校給食研究協議大会が、八月九日、

本荘市文化会館で開かれ、本町の五人の調理従事員が学校給食永年勤続者(二十年以上)として県教育長表彰を受賞しました。

受賞したのは五城目小学校の金子幸子さん(勤続年数二十八年)、杉沢小学校の石川元子さん(同二十四年)、石川トシ子さん(同二十四年)、内川小学校の松橋テル子さん(同二十三年)、富津内小学校の小玉千恵子さん(同二十三年)の五人。

金子さんは、「昭和三十六年にこの仕事につきました。親子二代に渡って私のつくった給食を食べている方もいます。今回の受賞を励みとして、これからも一生懸命に頑張ります」と喜びを語ってくれました。

### 中村の竹田由太郎さん 県知事賞に輝く



第九回秋田県身体障害者福祉大会が、七月二十日、秋田県民会館で開かれ、席上、馬場中村の竹田由太郎さん(六十三歳)が県知事表彰に輝きました。

竹田さんは、洋裁業を三十七年間営むかたわら、協会の役員として長年尽力されました。また、昭和五十七年、繊維工場を設立するなど、地域における多大な貢献により自立更生が認められ、今回の受賞となったものです。

### きやどっこまつり'90 の御礼方について

謹啓 めっきり秋の気配を漂わせる今日この頃、皆様には益々ご清栄のことと存じ、お慶び申し上げます。

さて、先般の五城目きやどっこまつり'90の開催に際しましては、心温まるご指導、ご配慮、ご協力を賜り誠にありがとうございました。心から厚くお礼を申し上げます。

お陰をもちまして、昨年を上回る参加をいただくとともに、熱気にあふれた町民の意気を感じ、所期の目的は達し得たのではないかと思っておりますが、一方で手落ち等もあり、多くの方々にご迷惑をおかけしたであろうことを、深くお詫び申しあげたいと思っております。

これらを含め、種々反省点をふまえながら、次回に活かして参りたい所存でございますので、何卒、皆様には今後とも町及びこのイベントに温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら今般の御礼にかえさせていただきます。

敬具

平成二年九月

五城目町長 佐藤邦夫  
五城目きやどっこまつり  
実行委員長 佐藤成孝

# 盛り上がる町政座談会

開かれた町政をより一層推進するために、五月からスタートした町政座談会も、開催を希望する町内会が多く、七月から月三回実施されています。

二十一世紀を目の前にした激動の九十年代、その中における五城目町の位置付けはどうかあるべきか。町民の期待も大きく、いずれの町内会も女性を含めた多数の参加を得て盛会に進められています。

七月と八月に行われた六町内会について、話し合いの主なものを紹介します。

将来的な展望といった場合に候補地となっている場所は狭いと考えられるので、地元で再検討してほしい。

★谷地中町内会（七月十三日実施。会長・佐藤裕治郎氏）

〔意見要望〕

防火貯水槽設置について

〔町の説明〕

貯水槽の要望が全町で三十基ほどあります。毎年計画的に実施し、平成五、六年頃の見通しとなりますので、用地の確保をお願いします。

★曙町町内会（七月二十一日実施。会長・鈴木秀雄氏）

〔意見要望〕

馬場目川河川敷を利用し、大川地区のレクリエーションゾーンを計画できないか

〔町の説明〕

現在、河川敷を利用したらニンングロードの整備をす



岡本1区町内会の現地視察



谷地中町内会の座談会



座談会であいさつする曙町内会長



湯ノ又町内会での現地視察



北北口町内会での座談会



岡本2区町内会の現地視察

★湯ノ又町内会（八月三日実施。会長・松橋健治郎氏）

〔意見要望〕

水道工事の早期着工を

〔町の説明〕

昨年一カ所試掘したが、水量が不足なので今年もう一カ所試掘し、その結果に基づき地元と協議したい。

★岡本二区（八月二十二日実施。会長・藤井貞蔵氏）

〔意見要望〕

幼稚園児の送迎バスについて

〔町の説明〕

現在埋立中ですが、地盤の整備に時間がかかります。公園としては遠過ぎると思うので、利用方法について時間をかけ地元と相談していきたい。

★北北口町内会（八月九日実施。会長・小玉徳太郎氏）

〔町の説明〕

幼稚園児の送迎バスについて

〔意見要望〕



幼稚園、小・中学生、民間企業も含めた、全町の交通システムを検討中です。平成三年度には新体制で望みたい考えです。

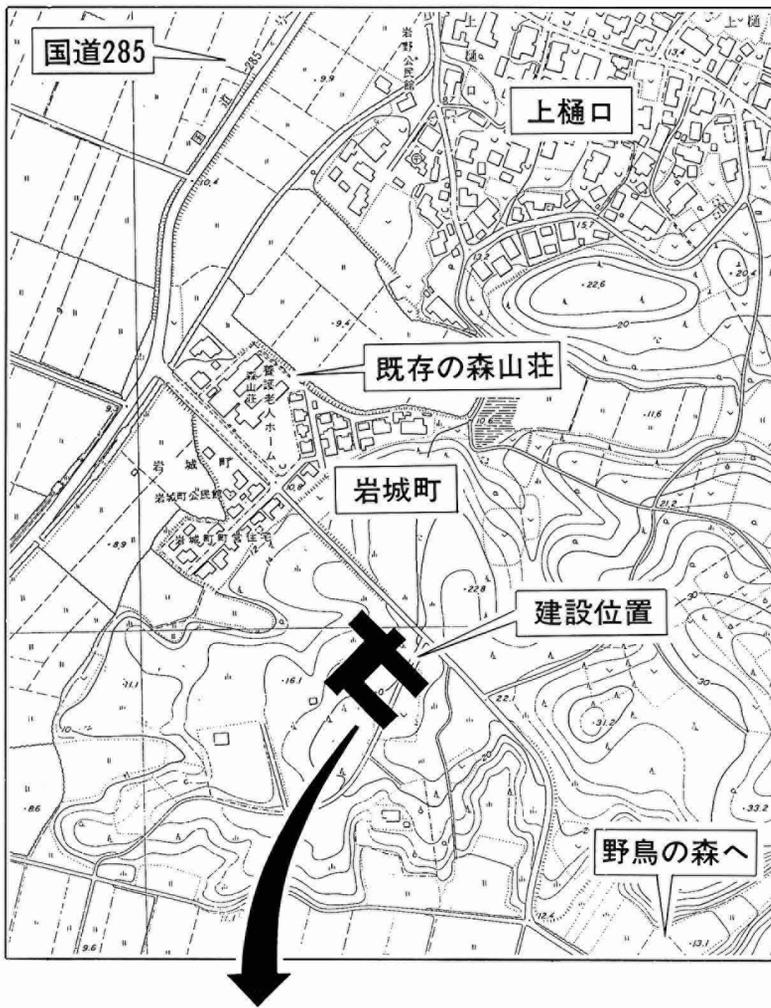
まとめ

共通的な意見要望としては、町内の側溝改良、街灯設置などを望む声もあり、町では現地調査のうえ計画的に整備していく考えです。また、町内会の奉仕作業で出来るものは積極的な協力体制を願うなど、お互い腹を割った話し合いが行われました。

# 老人ホーム「森山荘」の

## 移転改築に着手

養護老人ホーム「森山荘」の老朽化に伴う移転改築が、先ごろ行われた臨時議会の承認を得、着工の運びとなりました。着工は九月で、完成は平成三年三月、入居は四月からとなっています。また、予算は総額で四億五千四百四十四万三千円で、移転場所は現在地から南側へ約五百五十坪入った所。長寿社会への対応として町が力を入れている、福祉エリア内への建築第一号となります。



新しいホーム建設地  
(上樋口字樽沢180)

新しく建てられる老人ホームは、鉄筋コンクリート造り平屋建て、建築延床面積が一六五九・六八平方坪、現在の老人ホームに比べ二・二倍広くなります。そして、より充実した福祉を推進するため、次のような機能を持っています。

### ①家族室の設置

入居者と家族が一緒に寝泊まりできます——二部屋

### 設置

②図書コーナー、ラウンジ(談話室)、ロビー、誤楽・トレーニング室の設置

### ③大部屋の解消

現在の四人部屋から二人部屋(二十二室)、一人部屋(六室)に変わります。

### ④床暖房になります(タタミ部屋は除く)

また、新しい老人ホームで

は、介護者が病気や出産などの時に、一時的に虚弱なお年寄りを預けることができる部屋も二部屋設置し、福祉の向上に努力することになっています。定員は現在と同じく五十人です。

なお、工事請負業者は「能代市の中田建設株式会社(取締役社長・中田潤氏)です。

## 国勢調査にご協力を

### 10月1日(月)は

### 国勢調査の日です。



十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。

国勢調査は、大正九年から五年ごとに行われており、調査の対象は、赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての方です。

九月二十三日から三十日までの間に、調査員が一軒一軒皆様のお宅に伺います。調査事項は二十二項目。

お答えいただいた内容は、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。ご安心のうえ、ありのままをご記入ください。

調査票は十月一日から七日までの間に、調査員が集めに伺います。

国勢調査の結果は、福祉・雇用・交通対策、住宅・環境整備計画など、国や道府県、市町村行政に利用されるほか、人口分析などの学術研究や、一般社会でも幅広く利用されます。皆様のご協力をお願いいたします。

▽問い合わせ先

五城目町役場庶務課

☎ 52-2100

# 工夫をこらした 手作りイカダ12隻参加

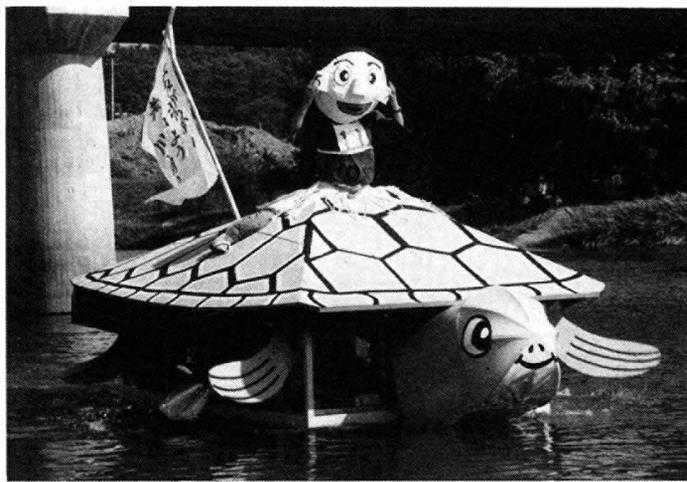
## 馬場目川 川下り大会

雷と集中豪雨のために、一週間延期となった第九回馬場目川下り大会は、九月二日、五城目橋から竜馬橋までの約五キロの区間で、五城目町、八郎潟町、琴丘町、飯田川町より十二隻が参加して行われた。主催は八郎潟町商工会青年部・婦人部と五城目町商工会青年部・婦人部。

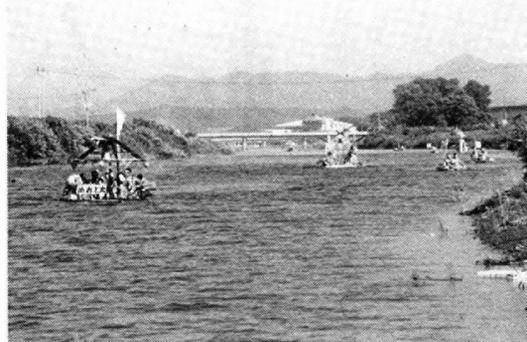
この大会は、馬場目川と八郎湖の浄化を呼びかけ実施されてきているもので、競技規定には、手作りイカダで動力は人力に限ることや、河川浄化のキャンペーン標語をイカダに掲げること。そして、「河川を汚すようなイカダの参加は認めない」という、この大会ならではの規定も盛り込まれています。

審査方法は、イカダのアイデア五十点、キャンペーン標語三十点、タイムレース二十点の合計点で順位が競われました。三十度を超す厳しい残暑の中、大会には昨年より三隻多い十二隻が参加。丸太を組んで板を張り付けたものや、発泡スチロールを組み合わせたものなどさまざま。また、今年には例年以上にイカダのスタイルや仮装にぎやかで、浦島太郎やアンパンマンの型のイカダ、七福神や鷺舞に仮装したグループなど。

大会は、午後一時三十分から開会式が行われ、午後二時の出発の合図とともに、一部分ごとに十二隻のイカダが次



総合優勝したウォーターラッツ号



12隻のイカダが出場して行われた  
第9回馬場目川下り大会

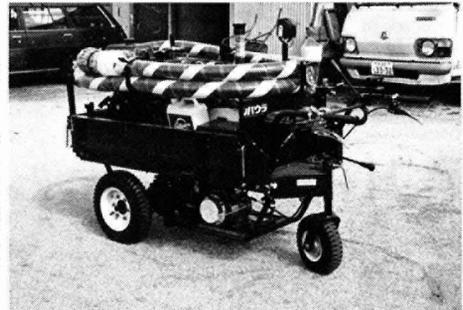
- 次にスタート。ゴールの竜馬橋をめざし、熱戦が繰り広げられました。
- 例年に比べ水かさが多いものの、浅瀬ではイカダを押したり引いたりする例年の光景が見られましたが、見物に訪れた町民や応援団からは盛んな声援が送られ、参加選手を励ましていました。
- 成績は次のとおり。(敬称略)
- ▼【総合】  
ウォーターラッツ
  - ▼優勝 ウォーターラッツ  
(大石定祐) 上田町
  - ▼準優勝 美人魚と父ちゃん  
ズ(須田龍悦) 八郎潟町
  - ▼3位 盟友会(渡辺辰美)  
紀久栄町
  - ▼4位 菊地合板(猿田未治)  
郎) 高崎
  - ▼5位 ものずき丸(見上正治) 琴丘町
  - ▼6位 八郎潟夫婦会(小林俊昭) 八郎潟町
  - ▼【アイデア賞】  
優勝 ウォーターラッツ
  - ▼【キャンペーン賞】  
優勝 ウォーターラッツ  
「よみがえれ清流の輝き、考えよう川と湖の未来」
  - ▼【スピード賞】  
優勝 ものずき丸 42分

### 河川浄化標語の 審査結果を発表

第九回馬場目川下り大会の河川浄化標語の審査結果が発表されました。この標語は、商工会で作成する河川浄化ポスターに利用されることにな

- つています。
- 入賞標語は次のとおり。(敬称略)
- 一席 汚しません生活の動脈  
馬場目川  
琴丘町・見上正治
  - 二席 誇りです澄んだ心と馬場目川  
大川・渡部光人
  - 三席 ふる里の川はいまではバイキンマン、助けてちょうだいアンパンマン  
紀久栄町・渡辺辰美
- 佳作 ▼よごすまい夢汲むみんなの馬場目川(昭和町・黒澤三郎) ▼馬場目川に示せ郷土の公德心(井川町・鈴木勇) ▼清らかな河川を守る心の美(町村・石井進) ▼源流の水届けよう河口まで(大川・浅野嘉幸) ▼育てよう「清流感覚」創ろう川辺のコミュニティ(八郎潟町・須田龍悦) ▼豊かな水源汚すな清流(八郎潟町・小林俊昭) ▼水映えて住み良いまちに我が郷土(長町・鎌田保彦)

## (財)日本消防協会から 小型消防ポンプが寄贈



贈られました。

これは、(財)日本消防協会が火災などから国民の生命・身体・財産を守るため、救急車や消防ポンプなどを全国各地の消防機関に配備し、消防力の充実強化に寄与することを目的に行っているものです。

本町に寄贈された消防ポンプは、今年開発された三輪動力台車付軽可搬ポンプ(農業用のキャリアに可搬動力ポンプを乗せたもの)で、十一馬力、五十センチホース五本が付いています。

消防署では、「町の防災活動に威力を発揮するものと期待しています」と話しています。

### 寄贈された小型ポンプ

去る八月二十日、岩手県の岩手産業文化センターで平成二年度防災用車輛・資器材交付式および消防技術大会が行われ、席上、本町にも軽可搬消防ポンプ(C1級)一台が

# 秋期農作業協定賃金と料金

農業委員会では、平成2年度秋期農作業協定賃金と機械作業協定料金を次のように定めましたので、ご協力をお願いします。

作業名	金額	備考
稲 人手	男 4,700	1日当たり
	女 4,500	
刈 バインダー	整 7,300	10a 当たり (糸持ち、刈り取りだけ)
	未 7,700	
り コンバイン	整 15,200	10a 当たり (運搬 1,000円含む)
	未 15,700	
脱 ハーベスター	整 6,700	10a 当たり (運搬 1,000円含む)
	未 7,200	
乾 生 も み	60kg 700	
	燥 半 乾 燥 60kg 470	
もみすり調整	60kg 570	
雑・畑作業	男 4,700	1日当たり
	女 4,500	
オペレーター	7,000	1日当たり(運転手だけ)

☆ 1日8時間労働標準 賄なし  
 ☆ 使用農機具には運転手付きとする  
 ☆ 運搬はほ場から受託農家乾燥機までとする



献血ありがとうございます  
ごじよめ

献血車による献血が、八月二十二日、町内五カ所で行われました。献血にご協力くださいました方々のお名前は次のとおりです。(敬称略、太字は四〇〇ミリリットル献血者、数字は献血回数)

- 栗山 孝子 20 清水 显子 10
- 小玉 マリ子 2  
児玉 泰 38  
伊藤 富明 2  
千田 賢悦 29  
小玉 洋史 22  
宮城 正人 20  
島山 隆博 40  
金子 成敏 50  
伊藤 清 45  
館岡 敦 50  
佐藤 喜代志 3  
猿田 文子 11  
嶋崎 華美 10  
佐藤 重信 5  
伏見 幸子 6  
伊藤 久美子 5  
長谷川 国夫 36  
本間 敬悦 37  
佐々木 敏 29  
佐々木 敏 29  
佐々木 敏 29  
佐々木 敏 29
- 朝野 暢松 35  
猿田 仁 33  
椎名 竜子 10  
伊藤 敏和 16  
木川 満 33  
勝田 重信 65  
工藤 ひとみ 10  
渡辺 鉄雄 28  
梅田 真一 10  
浅野 淳悦 25  
大石 定祐 30  
伊藤 孝之 17  
猿田 和仁 7  
小玉 明子 4  
伊藤 重郎 7  
渡辺 鉄男 74  
遠藤 稔 13  
松橋 武 7  
小玉 利春 26  
鷺谷 智樹 12

## 第30回公衆衛生大会 五城目高校生徒会 などを表彰

- 八月三十日、井川町農村環境改善センターで、第三十回公衆衛生大会が開催されました。主催は、秋田保健所五城目支所地区衛生組織連合会(会長・佐藤邦夫)および秋田保健所。
- 大会には、湖東地区の各町
- 安田 カネノ 13  
石川 直志 14  
伊藤 政志 14  
金野 陽子 4  
猿田 正一 9  
伊藤 磨磨 42  
猿田 由美子 25  
加藤 剛 10  
佐藤 幸桜 15  
石井 五兵衛 27  
石井 恵 33  
久保市 浩 15  
斉藤 正和 25

村から関係者二百五十人が参加。来るべき二十一世紀に向けて活力ある長寿社会、快適で安全な生活環境を実現し、心身ともにすこやかで生き生きとした社会を築こうと誓いあった。

この大会の席上、本町から次の方々が表彰されました。(敬称略)

### 秋田保健所五城目支所地区衛生組織連合会長表彰

- ▼ 結核予防事業功労者 石井三千代(台・御蔵下)
- ▼ 調理栄養改善事業功労者 齊藤妙子(矢場崎)
- ▼ 生活環境改善事業功労団体 県立五城目高等学校

### 秋田保健所長表彰

- ▼ 成人病予防事業功労者 加藤ケイ子(石崎)
- ▼ 環境衛生功労者 石井時雄(富田)
- ▼ 清水弘子(紀久栄町)

### 「NHK青春メッセージ」 秋田県コンクール 出場者募集中

▼ 参加資格  
現在秋田県に住み、昭和40年1月16日から昭和50年4月1日までに生まれた人

▼ テーマ  
発表題は自由です。自分の体験をもとに借りものでない自分自身の思い、考えをまとめたもの

▼ 応募方法  
4分30秒以内で発表し終わ

## 国民年金の手続き 忘れずに!

国民年金には、二十歳以上六十歳未満のすべての人が加入します。

加入していても、就職や結婚、転職などした場合に、その都度届け出が必要になります。

とくに、サラリーマンの奥さんとして第三号被保険者になった場合、保険料はご主人が加入している年金制度で負担していますので、加入種別が変わったときの届け出はとて大切になります。

奥さんやご主人に異動があったら、すみやかに役場



国民年金には、二十歳以上六十歳未満のすべての人が加入します。

加入していても、就職や結婚、転職などした場合に、その都度届け出が必要になります。

とくに、サラリーマンの奥さんとして第三号被保険者になった場合、保険料はご主人が加入している年金制度で負担していますので、加入種別が変わったときの届け出はとて大切になります。

奥さんやご主人に異動があったら、すみやかに役場

## 秋の全国 交通安全運動

9月21日～30日

- ▼ 運動の重点目標
  - ① 若年運転者のスピードの出し過ぎ等無謀運転の防止と飲酒運転の徹底追放
  - ② 高齢運転者および高齢者の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
  - ③ 正しい方法によるシートベルトの着用の徹底
  - ④ 違法駐車等の締め出し
- ▼ 稲刈りのシーズンを迎え、農機具による通行が増える時期です。農道においても安全走行に心がけ、事故のないようにいたしましょう。

# ふれあい 広場

おじいさん  
おばあさん  
こんにちは

大川二区

八柳キクノさん  
(90歳)

大川二区の八柳キクノさんは、明治三十三年八月二十日生まれ九十歳になるおばあさんです。

ご家族は、息子の藤八さん(六十四歳)、藤八さんの妻・マツエさん(六十二歳)、孫の忠春さん(四十二歳)、忠春さんの妻・ノリ子さん(三十八歳)、ひこ孫の清花ちゃん(十一歳)、麻結ちゃん(七歳)の七人暮らし。近所の友達としょっちゅう行き来しているという、とてもお元氣なキクノおばあさんを自宅に訪ね、お話を伺いました。



一日の日課は  
朝七時頃起きで、顔洗って、神様ど仏様拜む。ごはん食べでしばらく休んでがら洗濯したり片付けする。それから、テレビの時代劇見たり、友達のごき遊びに行ったりする。若い時の話っこしたり、長生きしてよし話したりして。

夕方、家の人だ帰って来ば安心して、みんなと一緒にごはん食べで、六時半過ぎれば床さ入ってゆつくりする。

好きな食べ物は

何食でもおいし。家族と同じもの食べでも、日蓮さん拜んでるので四ツ足だけは食ねな。

若い頃の思い出は

姉娘の孫の結婚式で東京さ行った時、

タワーさ登ったり、モノレールさ乗ったり、飛行場見に行ったの楽しかったな。

今一番

楽しいことは

みんな声かげでけでほんとに幸せだ。ひこ孫だも、ばあちゃん、ばあちゃん”て言って、一緒に遊んだり、

菓子分けでけだりす。この前の誕生日の時は、みんな集まってお祝いしてけた。ほんとにうれしがったな。

お嫁さんのマツエさんから一言

おばあさんはとても元氣で、自分の事は何でもできます。いつまでも元氣でいてほしいです。

若い頃難儀した分、今こんなに幸せです”と話してくれたキクノおばあさん。体に氣をつけ、いつまでも達者でいてね。

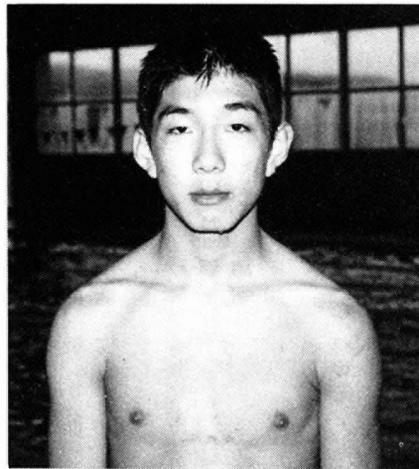
## 水 泳

50 歳自由形で

東北学童新記録

伊藤俊彦くん(五小6年)

## 長崎宏子さんに続く 県内3人目の快挙



去る八月十九日、県立ブルーで行われた第十八回秋田県小学生水泳競技大会で、伊藤俊彦くん(五城目小六年)が、五十メートル自由形で二十七秒七七の東北学童(小学校)新記録を達成。今までの記録を一秒近く短縮しました。

この記録は、県内の小学生としては長崎宏子さん(秋田市川尻小学校卒)と、伊藤栄悦さん(秋田市中通小学校卒、秋田南中学校三年)に続く、三人目の快挙です。

健康な体を作るため

水泳を始める

伊藤くんが五城目小学校に

転校してきたのは小学校四年の春。本籍は秋田市ですが、父の仕事(現在は秋田銀行五城目支店に勤務)の関係で、大曲市、秋田市、西仙北町と住所を変えています。

水泳を始めたのは、幼い頃から悩まされ続けていた小児ぜんそくに、水泳が良く効くという話を聞いた両親の勧めによるもの。小学校二年の時、から週一回、大曲市内のスイミングスクールに通うようになり、

頭角を現すきっかけと

なった、秋田アスレテ

ィックとの出会い

五小の水泳部に入った伊藤くんは、西仙北町時代に指導を受けたコーチの勧めで、四年生の時の一月に、新年フェスティバル(東北水泳大会)十歳以下に出場、五十メートル平泳ぎでみごと一位に。この成績がきっかけとなり、同月から秋田アスレティッククラブに通うことになりました。最初のころは、練習が厳しかったため通うのをいやがっていましたが、五年生に入ってから同クラブ内にも仲良しが出来るようになり、徐々に頭角を現すようになりました。

やったぞ東北学童新

六年生に入ってから、アスレティックのコーチの勧めで同クラブで週四回の練習にそして、八月に行われた秋田県小学生水泳競技大会の五十メートル自由形で、東北学童新記録。その余勢を駆って出場したジュニアオリンピックの同種目でも、自らの記録を〇秒〇二短縮しみごと七位に入賞しました。

現在、五小水泳部でキャプテンとしても頑張っている伊藤くん。目標は、来春のジュニアオリンピック出場と、いずればオリンピックにも出場したい”と語ってくれました。父・俊治さん(四十歳)、母・孝子さん(三十九歳)、長女・宏美さん(中三)、弟・孝治くん(小二)の五人家族。住所は五城目町仲町。

ふるさと五城目会

6

ふるさとに寄せて

山崎 キミ子(旧姓館岡)



「ふるさとの訛なつかし停車場の人ごみの中に騒をききに行く」啄木のこの歌が私のためになるように信じ、毎日のように駅まで行っては、見知らぬ人を友人や知人の面影に重ねて、懐しさに涙していた若き日の頃を思い出します。大宮に嫁いで早や三十年、振り返るとふるさとというものが、さ

まざまな形となって今の私を支えてくれた事に気づきます。

親、兄弟、友人や恩師が恋しくて逢いたくて仕方なかった二十代、辛い時苦しい時、ふるさとの山や川や町並を思い出しては、何度も勇気づけられた三十代、そして四十代に入り子育てからようやく手が離れる頃、はじめて心のよりどころとしてゆっくり想い起こすことが出来るようになったふるさと。五十の登を上りはじめた今、時折子供の頃に戻っては、遠い記憶が鮮やかなものとなって去来して懐しむ。このふるさとに対する気持ちだけは、めまぐるしい世の移り変わりに左右されることなく、生きつづけることでしょう。

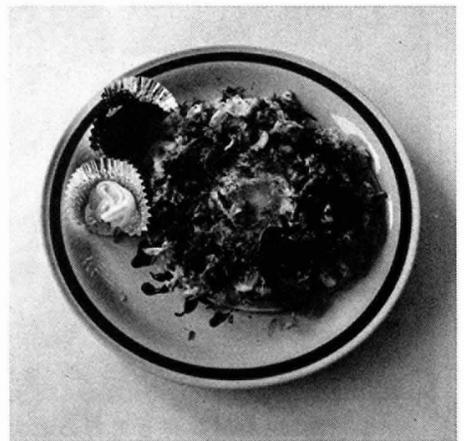
幸いにしてふるさと会が誕生し、会計という大役をおおせつかった私ですが、ふるさとを愛する一人として、町の発展に微力ではあります。お手伝い出来ることを感謝しつつ頑張りたいと思います。

(高崎出身)

受験生向き

お好み焼き

石井邦子さん  
(門前)



調理方法

①小麦粉に分量の水と牛乳

材 料

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| ①ごはん……………茶碗1杯  | ⑦イカ……………1パイ             |
| ②小麦粉……………3カップ  | ⑧竹輪……………2本              |
| ③水……………2カップ    | ⑨みりん・サラダ油・塩・ソース……………各少々 |
| ④牛乳……………50cc   | ⑩青のり・かつおぶし・卵・紅しょうが      |
| ⑤豚肉うす切り… 200g  | ……………適宜                 |
| ⑥キャベツ……………200g |                         |

続・やさしい米料理

⑧

- ① ②を混ぜ、みりん、サラダ油、塩少々を加えかき混ぜる。
- ② キャベツは千切り、豚肉はうす切り、竹輪は輪切り、イカは細切りにし、しょうが汁をかけておく。
- ③ ホットプレートを温め(160度程度)、お玉で①を丸く薄く伸ばし、その上にキャベツを敷き、ごはんをのせてさらにその上に②の材料を適量に入れ、中央に卵をおとしそのまわりに①を薄くかけて、両面を焼く。
- ④ 焼き上がったらソースをぬり、かつおぶしをかけて青のりもたっぷりかけて出来上がりです。

【メッセージ】

ごはんの代わりにお餅を入れても美味しいです。一度お試しください。





エアコン搭載のベーシックタイプ。  
**S-Turbo** 5速マニュアル  
●3気筒EPIインタークーラーターボエンジン  
●エアコン  
●フルホイールキャップ

¥930,000

4CYLINDER EPI TWINCAM 16VALVE INTERCOOLER TURBO

おかげさまで70周年  
**70**  
新思考で、21世紀へ。

**SUZUKI**

**(有)佐藤自動車整備工場**  
南秋田郡五城目町一番町 ☎(0188)52 2059

# とっても、すてきになりました

—馬場目岳の登山口—



整備された光沢園地



先頃、銀ノ沢地内の光沢園地（馬場目岳の登山口）でベンチ（四基）や登山口の階段、護岸などの園地整備が行われ、入山者に憩いの場を提供しています。場所は北ノ又から六・六キロ入った所で、これからのシーズンには、馬場目岳の登山者やキノコ採り・ナベッコなどの入山者でにぎわいをみせる所です。

# 本町から救援隊駆けつける

—千代田区総合防災訓練—



義援物資を配布する五城目町救援隊の皆さん

「防災の日」の九月一日、姉妹提携を結んでいる千代田区で総合防災訓練が行われ、本町からは十七人の救援隊が駆けつけました。訓練は午前九時、千代田区直下型のM7と推定される地震発生一〇の想定のもと、区民ら約二千人が参加して行われ、本町からの救援隊は上智大学グラウンドで、初期消火、煙体験、義援物資配布の三つの訓練を実施。義援物資配布訓練では、トウモロコシとあきたこまち八百人分を手際よく配布していました。参加した区民や会社員らは、防災に対する意識を新たにしていました。

# 戦没者537柱のめい福祈る

—五城目町戦没者追悼式—



約200人が参列して行われた追悼式

町の戦没者追悼式は、八月二十八日午後一時三十分から、町民センターに遺族など関係者約二百人が参列して行われました。式典では、町長の式辞などに続いて、遺族を代表して五城目町遺族連合会会長の館岡春二さん（下高崎）が、「戦後四十五年を経過し、わが国は今や世界屈指の発展をとげましたが、み霊の遺徳を偲び、意志と教訓を受け継ぎ、なお一層の努力を誓います」と追悼の言葉を述べました。最後に参列者が次々に献花し、町内の戦没者五百三十七柱のめい福を祈り、平和への誓いを新たにしました。

# おはよう!! 朝のスタート さわやか気分

—五一中PTA、立看板設置—



立看板を設置するPTAの皆さん

七月下旬から八月月上旬にかけて、五城目第一中学校PTA校外指導部の皆さんが通学路添いに風紀啓蒙の立看板を設置しました。標語は中学校の生徒たちから募集したもので、「一人の気くばり みんなの安全」「小さな親切 大きな勇気」「心 生き方 真っすぐに」「おはよう!!朝のスタート さわやか気分」などと書かれています。二学期に入ってもうすぐ一カ月。登下校する生徒だけでなく、行き交う人たちにもなるほどと思わせる看板です。カラー仕立てですが、広報では白黒でしか紹介できないのがとても残念。

# スポーツ・コーナー



## 東北学童相撲大会 工藤聡くんが優勝(個人)

第九回東北学童相撲大会は、八月二十日、青森県十和田市営相撲場で行われ、個人の部で工藤聡くん(五城目小・六年)が優勝。昨年の畑沢聖くんに続き五城目小学校から二年連続の個人チャンピオンの誕生は、東北大会始まって以来の快挙です。

また、団体戦には本町から馬場目小学校と五城目小学校が出場、馬場目小は決勝リーグに進出しましたが一回戦で、五城目小は予選リーグで敗退しました。

工藤くんの決勝トーナメントの成績は次のとおりです。

### 【個人の部】

- ▼ベスト16
- 工藤 ○ー× 中村(青森)
- ▼準々決勝
- 工藤 ○ー× 泉山(岩手)
- ▼準決勝
- 工藤 ○ー× 武田(岩手)
- ▼決勝
- 工藤 ○ー× 新堂(青森)

## 町内小学校相撲大会

### 五小Aチームが優勝

第十回五城目町小学校相撲大会は、九月一日、雀館運動公園相撲場で七チームが参加して行われました。成績は次のとおりです。(敬称略)

### 【団体】

- 優勝 五城目小学校A
- 準優勝 馬場目小学校A
- 3位 馬場目小学校B

### 【個人】

- 優勝 工藤 聡(五小)
- 準優勝 石川 剛(五小)
- 3位 石川 航(馬小)
- 3位 佐々木聡(馬小)

### 【新人】

- 優勝 児玉和也(馬小)
- 準優勝 松橋 健(内小)
- 3位 石井権八(五小)
- 3位 浅野仁史(大小)

### 【特別賞】

- 殊勲賞 沢田石栄孝(内小)
- 敢闘賞 畠山秀和(五小)
- 技能賞 伊藤雅樹(大小)

## 馬場目川清流マラソン

### の大会成績

第四回馬場目川清流マラソン大会は、八月十四日、馬場目小学校を起点とするコースで、町内外から百六十人の選手が出場して行われました。

また、第十八回ホノルムラソンへの招待者に、羽沢潤選手(比内中学校三年)が当選しました。

成績は次のとおりです。

- ▼男子7K・高校生<29歳

- ①大石芳勝(上山内)
- ②鈴木昭浩(男鹿市)
- ③伊藤孝一(本荘市)

- ▼男子7K・30歳<39歳

- ①伽羅谷豊欽(天王町)
- ②菊地正(秋田市)
- ③鈴木正彦(秋田市)

- ▼男子5K・中学生

- ①草間大輔(昭和町)
- ②一ノ関和也(飯田川町)
- ③石橋聡(横手市)

- ▼男子5K・40歳<49歳

- ①中島忠(秋田市)
- ②草間英男(昭和町)
- ③佐藤実(新里町)

- ▼男子5K・50歳以上

- ①鈴木一広(鷹巣町)
- ②今野久夫(秋田市)
- ③川上健悦(男鹿市)

- ▼女子5K・高校生<29歳

- ①三船素子(秋田市)
- ②松井順子(田沢湖町)
- ③堀井雅代(秋田市)

- ▼女子5K・30歳以上

- ①竹谷峰子(秋田市)
- ②小西健子(秋田市)
- ③猿田征子(東磯ノ目)

- ▼ペア・親と小1・2年

- ①金田光政・真智子(合川町)
- ②高橋あさこ・幸大(合川町)
- ③細井清三郎・智美(男鹿市)

- ▼ペア・親と小3・4年

- ①安井順之進・浩司(鷹巣町)
- ②桜田恵子・倫久(合川町)
- ③笹川圭光・麻世(男鹿市)

- ▼ペア・親と小5・6年

- ①佐々木次夫・健次(広ヶ野)
- ②荻野隆・良(上小阿仁村)
- ③高橋勇夫・勇幸(合川町)

- ▼ペア・親と中学生

- ①草間英男・大輔(昭和町)

- ②伽羅谷豊欽・寛和(天王町)
- ③桜田仁・真由実(合川町)

## 五百歳野球チーム結成

### 全県大会に初出場

年をとっても、三度の飯より野球が大好きという人達でつくる、五百歳野球チームが本町でも結成されました。現在、登録選手は五十歳から七十七歳までの二十四人。職業も、農業、自営業、会社員、僧侶、公務員と多彩です。ユニホームを揃え、毎週土曜日練習に汗しています。どうぞご声援下さい。

なお、皆さんは九月二十三日から、神岡町と南外村を会場に開かれる「厚生大臣杯争奪全県大会」に初出場予定です。(メンバーは次のとおりです。数字は年齢)

監督 永井慶二郎(67)

主将 荒川 要悦(56)

- 伊藤 寔(53) 伊藤浩司(52)
- 伊藤英紀(52) 石井 清(64)
- 石井和夫(51) 石川茂直(54)
- 近江重男(54) 太田久雄(59)
- 勝田重信(55) 工藤祐一郎(53)
- 佐藤隆次(57) 斉藤 稔(53)
- 坂谷陽作(56) 笹尾静雄(63)
- 猿田昭夫(56) 千田光夫(54)
- 千田哲男(52) 塚本西二(57)
- 八木下照全(77) 谷地慎蔵(53)
- 山田栄悦(50) 渡辺誠之助(63)

## 秋田県少年剣道大会

### 9月24日広域体育館で開催

秋田県剣道連盟主催による第三十六回秋田県少年剣道大会が、九月二十四日、午前八時三十分から、広域体育館を会場に開かれます。

今年大会には、県内から百八十四チーム、九百二十人のチビッコ剣士が参加。本町からは養心館道場の三チームが参加します。

なお、当日は第三十八回全日本剣道選手権大会秋田予選会も同時に開かれます。

## 五城目町誕生35周年記念

### 町民写真展の写真を募集

新五城目町誕生三十五周年を記念し、当時から現在までの町の様子を写した写真を募集します。

寄せられた写真は、十一月一日から三十日までの一カ月間「役場庁舎ギャラリー」で展示し、多数の方々から鑑賞していただくことになっていきます。

募集内容は次のとおりです。

- ①募集内容 約30点
- ②作品の大きさ 原則として半切(34cm×41cm)以上としますが、それ以下のサイズについてもご相談ください。

作品にはタイトルと撮影者の町内名、氏名、年齢、撮影年月、撮影場所を記入したものを添付してください。

ネガのある方の連絡もお待ちしております。

ちしてあります。

▼作品のタイトルは自由です

④募集期間

7月16日～9月29日

⑤申し込み先

役場営繕課 ☎52-2100

⑥応募された方には、記念の手拭いを進呈します。

## 平成2年度

### 大潟村職員採用初級試験

大潟村では、職員の採用試験を次のとおり行います。

▼試験日

11月4日(日)午前9時50分

▼試験会場

秋田経済法科大学

▼受験資格

昭和40年4月2日～48年4月1日までに生まれた者

・大潟村および若美、天王、昭和、飯田川、井川、五城目、八郎潟、琴丘、山本、八竜の各町に住所を有している者

▼受付場所

大潟村役場総務課

(大潟村字中央一ノ一)

▼申込期間

9月19日(水)～10月11日(木)

▼採用予定人員

一般行政事務 男子3名

▼問い合わせ先

大潟村役場総務課

☎0185-451211

▼日時

10月12日(金)

午前10時30分

▼会場

秋田県児童会館

▼内容

表彰、基調報告、実践発表、パネルフォーラム

▼申し込み、問い合わせ先

9月21日までに役場住民課

(☎52-2100)へ

## 馬場目岳清掃登山

### 参加者募集

馬場目岳で秋を満喫しませんか—町では、ふるさと五城目の自然を理解するとともに、登山道沿いの清掃を通して自然に親しむ豊かな心を育くもうと、郷土の最高峰・馬場目岳の清掃登山を計画、その参加者を募集しています。

▽日時 9月27日(木)午前7時役場前出発(小雨決行)

▽参加費 一人千円

▽集合 役場前6時50分

▽日程 役場(7時発)→銀の沢登山口→山頂(10時45分)→銀の沢登山口→役場(17時着)

▽服装 登山のできる服装で靴は履き慣れたもの

▽携行品 昼食・雨具・水筒・着替え・軍手・その他

※参加を希望される方は、9月25日まで役場商工観光課 ☎52-2100へお申し込みください。先着50名になり次第締め切ります。

## 危険物取扱者試験 準備講習会を開催

平成二年度第二回危険物取扱者試験が、平成三年一月八日に実施されます。

これに伴う準備講習会を県危険物安全協会が次の内容で開催します。

### ▽講習の種類と講習日

・乙種四類  
11月28日(水)～29日(木)  
会場 秋田市文化会館

・丙種  
11月16日(金)～17日(土)  
会場 みずほ苑

### ▽受け付け期間

10月19日(金)～26日(金)

### ▽申し込み先

秋田県消防防災課内 秋田県危険物安全協会へ

※受講申込書は消防署にあります。詳しいことは消防署 ☎52-2028へお問い合わせください。

## 五城目町教育振興大会

10月5日(金)に開催

第二十七回五城目町教育振興大会が、十月五日(金)、「学び続ける心を求めて」を主題に開催されます。主催は五城目町教育委員会。

### ▽日時

10月5日(金) 午前9時～

### ▽会場

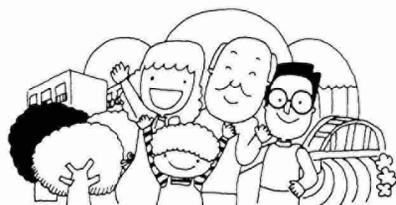
町民センター、広域体育館

### ▽内容

・講演「21世紀への健康・その役割」—講師・対馬清造氏(秋田大学名誉教授、日本教育医学会長)

・実技研修 弓道、グラウンドゴルフ、お茶、ペーパークラフト、レクリエーションダンス、パソコン、料理実習の各コーナー

# お知らせ コーナー



## 町道樋口下樋口線の 通行規制について

本年度、農村総合整備モテル事業で実施する西野第一農道整備工事(拡幅改良・舗装工事)に伴い、町道樋口下樋口線の曙町住宅前において、車輛の片側通行規制を行いますので、皆様のご協力をお願いいたします。

### 記

### 一、通行規制区間

国道七号線沿いの湖東商事(ガソリンスタンド)前から曙町住宅沿いの湖東農業共済組合前まで

一、通行規制期間  
平成2年9月20日

～12月20日(全日)

### ▽問い合わせ先

五城目町役場農政課農村整備係 ☎52-2100

## 森山無線中継所

### 南側ブロック改修工事、 道路補修工事のお知らせ

N T T秋田建築センターでは、森山無線中継所南側ブロック改修工事と道路補修工事を九月一日から十二月十日までの期間で実施します。

工事期間中、町民の皆様には、森山への登山等でご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご協力くださるようお願いいたします。

## 健康管理研修会を開催

### 五城目建設技能組合

建設業の諸問題の解決と、技能者の健康管理を図ることを目的に、五城目建設技能組合主催による「健康管理研修会」が、九月二十三日(日)午前九時から、農協会館を主会場に開かれます。

当日は、ソフトボール、健康講座、血圧測定などが行われるほか、午後一時半からは秋田大学名誉教授(医学博士)の対馬清造先生を迎え、「男の人生、女の人生、健康への道」と題する講演も行われます。一般の方もお気軽に参加してください。入場は無料。

## 理容師 美容師学科試験

平成二年度理容師・美容師学科試験が次のとおり実施されます。

▽日時 10月28日(日)  
午後1時～3時

### ▽場所

秋田市千秋矢留町2-40  
秋田市農協会館

### ▽願書受付期間

10月1日～5日(消印有効)

### ▽受付場所

秋田市千秋矢留町1-19  
秋田県環境衛生会館内 (財)理容師・美容師試験センター  
秋田県支部 ☎31-7175

— いい秋, おいしい秋, 和菓子の秋 —



## 銘菓 栗ごろも

ぜいたくな材料に手間ひまかけて育てました。当店の自信作でございます。

※ご購入用に12コ入り、15コ入りの二種類を用意いたしました。

お菓子の **しば友**

五城目町古川町 電話52-3238

## 特定給油所

軽整備から車検まで

OPEN 24 HOUR

総合アドバイザー

## 湖東商事

大川下樋口 ☎75-3550



昭和シェル石油

(県内観光マップも用意しております)

カラープリント **30分** 仕上げ

イトウカメラ

## 伊藤写真館

新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

# 市日ものがたりへその12

## ごみ処理

小川 元生  
(仲町)

市日が終わったあとには大量のごみが出る。昭和五十二年からごみ収集のパッカー車が廻ってきて、たちまちごみの山を処理してくれるようになった。それ以前は四十年からトラックでごみを集めていた。さらにその以前は、市で汚された自分の家の前を各家毎に掃除をした。町で道路の舗装をはじめたのが三十六年頃からである。それまでは石ころの突き出ている地面であった。

現在のようにダンボールもナイロンもビニールもない時代だったので、地面にじかに売物を置くか、あるいは藁か新聞紙の上に置くかであった。したがって市の終わった跡には、藁くずやよれよれの新聞



紙に混った野菜くずや、畑の土くれなどが散乱していた。売手はほとんど掃除していかなかった。市日銭も前を使用している家から徴収されていたから、あと始末はそれぞれまかせということだったらしい。これは古い時代からの慣わしとなっていたようで、市が終わるとためらわず自宅の前の掃除に出た。土や砂利混りとなるので、腰の弱いしゅろ箒では役に立たず、まずこまざらいでかき集め、そのあとを竹か柴、ほうき草で作った箒で、砂利をよせながら掃除をした。集めたごみは、各家の隅に置いてあるごみ溜め箱に捨てていた。

町で委託しているごみ収集人がごみ箱に溜まったごみを集めにくるが、日は決まっていなかった。月に一度くらい気まぐれみたいにお八車を引いてごみを集めにきた。だからこの家のごみ溜め箱も常にあふれていて、蠅の巣となっていた。風の日の掃除にはごみと砂塵が舞あがり、雨の日はぬかるみとなり、泥まみれの掃除となった。市の売買には包装は一切使用しなかったの

で、今と比較すると不思議なくらい一回のごみの量は少なかった。それだけにごみ収集人はのんびり仕事をしていたと言えるようである。

### 前払式証券の規制等に関する法律の説明会

この法律は、これまでの商品券取締法を全面改正したもので、十月一日から施行されることになっていきます。

対象になる前払式証券の発行者は、登録または届出が必須となる必要があります。

▽日時 9月20日 午後1時30分

▽場所 秋田合同庁舎第一会議室 (五階)

※詳しくは、東北財務局秋田財務事務所理財課 62-4191 (内線131)へ

### 全国一斉司法書士法律相談コーナーを開催

秋田県司法書士会主催による、全国一斉司法書士法律相談「コーナー」が開催されます。料金は無料です。

▽期日 10月5日、6日、7日

▽時間 午前10時10分～午後4時

▽場所 秋田ニューシティー「ダイエー」5階(秋田市大町)

▽相談内容 不動産の相談・売買・贈与等、法人・会社の登記、供託、訴訟関係書類作成等

### 初級者手話講習会

五城目町手話研究会では、難聴者・ろうあ者とのコミュニケーションを豊かにし、手話ができる人が一人でも多く育つように「第五回初級者手話講習会」を開催します。

▽期間 9月11日～12月18日 毎週火曜日(計14回)

▽時間 午後7時～8時30分

▽場所 町民センター

▽受講料 テキスト代等 千円

▽申し込み先 五城目町役場文書広報課 工藤まで ☎52-2100



私が言う

トリーキング  
五城目城 その4

《窓口で》  
「ああ疲れた。あなたの車どこに? えっ、ほんと。」  
「建物の資料は、どうやって運んだんですか。」  
「いい所ですね。でも、途中がちよっと、ね。」  
「この程度の登りは、いい記念になりますよ。」  
皆さん笑顔でのお話。

こしのいたみ、神経痛に

## 腰が痛い

薬品 腰専門

¥4,000 ¥7,300

### 五城目 中央薬局

下町朝市通り ☎52-3217

### 少年の日

標語

これゝひんご

思つ心が 罪のもと

訂正とおわび

▼九月一日付広報の五城目町老人クラブ連合会が主催する八人制バレーボールの練習日のお知らせで、「土曜日」となっていますが、「水曜日」の間違いですので、訂正しておわびいたします。

15・五中祭※運動会(五一中グラウンド、8時50分)※文化祭(五一中、14日、15日)

17・森山荘「清掃奉仕作業」(馬場目保育所9時)※森山荘の皆さんが草取り、草刈りの奉仕作業を行います。

・第6回県民音楽祭、第7回五城目町学校音楽祭第2回実行委員会(役場大会議室13時30分)

18・率浦大学、同大学院合同学習会(町民センター、集合10時)

20・国保杯全町ゲートボール大会(雀館運動公園運動広場9時)

20・森山荘「運動会」(森山荘庭園10時)※一人暮らし老人を招待して行います。

21・「心配ごと相談所」開設日(社会福祉協議会事務局9時~15時)※毎週金曜日に「心配ごと相談所」を開設しています。心配ごとがありましたら社会福祉協議会(☎52-2100内線2191)へ相談してください。

21・全県高校新人水泳大会(温水プール10時)

22・五城目町、千代田区少年スポーツ交流(千代田区)※町内各小学校の

選抜チームが千代田区の少年野球連盟選抜チームと交流試合を行います。

24・第36回秋田県少年剣道大会兼第38回全日本剣道大会秋田県予選(広域体育館8時30分)

26・森山荘「清掃奉仕作業」(五城目保育園9時)大川保育園「水泳教室」(温水プール10時)

・教育委員会9月定例会(役場大会議室13時30分)希望ヶ丘町内会町政座談会(希望ヶ丘集会所18時30分)

27・馬場目岳清掃登山(役場前、出発7時)1歳6カ月児健康診査(役場保健室12時45分)※対象は昭和63年12月16日~平成元年2月生まれまでです。

・森山荘「防災避難訓練」(森山荘13時50分~14時10分)

28・森山荘「大相撲星取り反省会」(森山荘14時30分)第45回国体五城目町出身選手壮行会(町民センター18時30分)

30・五城目保育園運動会(五城目保育園園庭10時)

## 10月 ごみ収集日程表

### 「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	曜日 1日・4日・8日・11日・15日 18日・22日・25日・29日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	火・金 2日・5日・9日・12日・16日 19日・23日・26日・30日
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	水・土 3日・6日・13日・17日・20日 24日・27日・31日

### 「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	13日・第2土	27日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	12日・第2金	26日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	11日・第2木	25日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	10日・第2水	24日・第4水
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	9日・第2火	23日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	8日・第2月	22日・第4月

注意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。  
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。  
・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。  
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904

## 庁舎ギャラリー ご案内

町民教養書道通信講座

### 受講生 作品展



庁舎玄関ロビーでは今月いっぱい、五城目町町民教養書道通信講座受講生の皆さんによる「作品展」を開催しています。  
公民館が主催するこの講座には、現在、二十歳代から七十歳代までの二十一人が受講しており、中村清次郎先生の指導のもと、月一回の添削指導や年三回のスクーリングを受け学習をしています。  
「皆、真剣に書いているので、上手、下手を別にして見て欲しい」と公民館では話していました。  
十月は、希望ヶ丘・伊藤幸作さんの「版画」等を展示する予定です。

テレホン広報「ごじようめ」  
☎52-4141



五城目のむかしっこ  
今回は、「七つの倉」のおはなしです。  
どんなお話かな? お楽しみに!

	月	火	水	木	金	土	日
9/17~22	いい湯だな~ 赤倉山荘		秋の全国交通安全運動 ルールとマナーを再点検				
23~30	五城目のむかしっこ						
	七つの倉 その1		七つの倉 その2		七つの倉 その3		
10/1~8	運動不足を解消しよう 体づくり強調月間			暮らしのワンポイント やけどの応急処置			

テレホン広報「ごじようめ」のご案内